

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		簡易点検	
事務事業名		A 一般事務事業			
予防行政推進事業(危険物安全大会関係事業)		シート番号		90-28	
担当部署名		評価責任者(課長名)		松村	
消防 局		予防 部		危険物保安 課	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	7	地域防災力の向上と災害に強いまちづくりの推進	無
	2	事業開始年度	昭和 58 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)				
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	昭和57年8月、堺市内で発生した化学工場爆発火災を教訓とし、防災意識の高揚と危険物に係る事故防止を図るため、危険物安全大会関係事業を開始した。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他()	
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	危険物保有事業所及び危険物取扱者	
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	危険物保有事業所及び危険物取扱者に対し、危険物事故防止等、防災意識の高揚を図る。	
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	①危険物の保安に尽力した事業所及び個人の表彰を実施した ②防災講演を通じ、危険物に対する防災意識の高揚及び知識の普及を図った	
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他()		
		関西舞台株式会社		

Ⅲ. 投入量

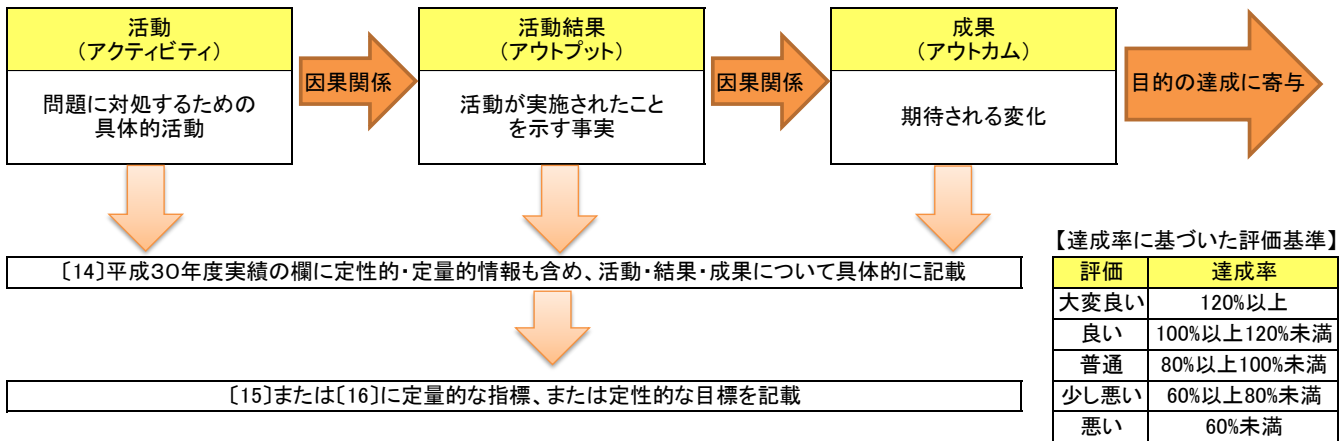
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	288	226	259	570	
主な事業費内訳	危険物安全大会運営業務委託	千円	176	124	129	150
	会場等借上料	千円	112	102	119	120
	講師費用	千円			11	300
		千円				
		千円				
財源内訳	国・府支出金	千円				
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円				
その他()	千円					
一般財源	千円	288	226	259	570	
12 人件費 (b)	千円	6,560	6,560	6,560	6,480	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	6,848	6,786	6,819	7,050	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	予防行政推進事業(危険物安全大会関係事業)	シート番号	90-28
-------	-----------------------	-------	-------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	<p>危険物安全月間の6月中に堺市危険物安全大会を開催し、危険物保有事業所の関係者を中心に254人に参加していただくことができた。当該大会の第1部では、危険物の保安の確保に尽力している優良な事業所として市長表彰2社及び消防長表彰3社、優良危険物保安監督者又は優良危険物取扱者として市長表彰2名及び消防長表彰7名の表彰を行ったことで、他の関係者に対しても防災意識の高揚を図ることができた。</p> <p>また、第2部では、危険物に係る事故防止に関する防災講演を行い、危険物保有事業所の関係者に対して広く啓発することができた。</p>						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		危険物安全大会の実施	回	目標値	1	1	1	1
				実績値	1	1	1	
				達成率	100%	100%	100%	
				評価	良い	良い	良い	
		算出方法・設定根拠など		危険物保有事業所及び危険物取扱者の防災意識等の向上に資するため、危険物安全月間の6月に開催することから指標として設定。				
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		危険物安全大会の参加者	人	目標値	250	300	300	300
				実績値	243	301	254	
				達成率	97%	100%	85%	
				評価	普通	良い	普通	
		算出方法・設定根拠など		参加人数が多いほど、より多くの人に対して防災意識の向上が見込まれるため指標として設定。				

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	6月の危険物安全月間中に危険物安全大会を実施できるよう計画的に事務に取り組むことができ、多くの方に大会に参加していただけるよう周知したことで概ね目標を達成できたと思われる。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。